介護に関する入門的研修の実施からマッチングまでの一体的支援事業の創設 「地域医療介護総合確保基金のメニュー」

- 介護未経験者の介護分野への参入のきっかけを作るとともに、参入障壁となっている介護に関する様々な不安を払拭するため、介護業務の入門的な知識・技術の修得のための研修を導入し、介護人材のすそ野を拡げ、中高年齢者など多様な人材の参入を促進する。
- 具体的には、事業実施団体において、求職者や退職を控えた方などへの研修の参加を呼びかけるとともに、入門的研修の実施から研修受講後の介護施設・事業所とのマッチングを行い、介護分野での雇用につなげていく。

く 事業イメージ > ※各主体が協力して実施 く 実施主体 > 退職前セミナーの実施 事業の周知・広報 福祉人材センター、事業者団体、 介護福祉士養成施設、 市町村社協 ※退職前セミナーを実施し、退 ※地域の中高年齢者や子育てが一 職を控えた方へ参加を呼びか 段落した主婦層へ参加を呼びかけ 入門研修の実施 ハローワーク 地域の企業 老人クラブ 自治体の関係機関 等 公民館 研修への参加 研修への参加 図書館 筡 研修受講者と事業所とのマッチング ※各府省庁や都道府県・市町村 からも退職を控えた方に対する 事業の周知

介護職やボランティアとして従事

特養やデイサービスなど